

日本情報漏えい年鑑 2014

2013/01/01 ~ 12/31

株式会社イード

はじめに

情報セキュリティ専門メディアである ScanNetSecurity はこれまで、情報漏えいや Web 改ざん等の、インターネットで発生したさまざまなセキュリティ・インシデントを編纂した資料「ネットワーク・セキュリティ・インシデント年鑑」を 2002 年から刊行してまいりました。

本レポートは、2005 年から「個人情報の保護に関する法律」が施行された状況をふまえ、2013 年に国内で発生した多様なセキュリティ・インシデントのうち、個人情報漏えいに関わるインシデントのみを収録しました。本資料によって、国内で発生した主な個人情報漏えい事故を総覧し、企業や組織が「過去にどのような事件を起こしたか」「そのときどのような対応をしたか」を確認するケーススタディとしてご利用いただけます。

企業と組織の情報セキュリティの推進のために、セキュリティ対策実施と運用の現場でご活用いただけることを願ってやみません。

2014 年 6 月

株式会社イード

ScanNetSecurity 発行人 高橋潤哉

目次

凡例	2
本書の内容について	2
情報漏えいインシデントの分類・整理方法について	2
情報漏えいランキング	5
○2013年 情報漏えい人数 TOP10	5
情報漏洩データ 2013年	6
2013年1月	7
2013年2月	13
2013年3月	16
2013年4月	21
2013年5月	27
2013年6月	35
2013年7月	39
2013年8月	46
2013年9月	48
2013年10月	51
2013年11月	58
2013年12月	59
企業名索引	63
○[特別付録] 2013年 情報漏えいグローバル TOP100	67

凡例

本書の内容について

本年鑑は、株式会社イードが、情報セキュリティに関わる最新情報やニュースを配信するオンラインメディア ScanNetSecurity に掲載されたニュース記事から、企業や官公庁等による個人情報漏えいインシデントだけを選び収録した。掲載されたインシデントは、2013年1月1日から2013年12月31日までの1箇年間とした。なお、本年鑑に掲載された情報漏えいインシデントは、編集方針に基づいて ScanNetSecurity に掲載された記事のみを対象としており、2013年に発生し報告された日本国内のすべての事件及び事故を網羅するものではない。

情報漏えいインシデントの分類・整理方法について

【ID番号】	
●【タイトル】	
掲載日	【掲載日】
発表日	【発表日】
名称	【名称】
属性	【属性】
漏えい人数	【漏えい人数】
原因	【原因】
	【内部・外部】
【本文】	
・【関連URL】	
http://	

【ID番号】

ScanNetSecurity 掲載日の昇順によるIDで、2013年1月～2013年12月の1箇年間連番、A001から順に付与される

【タイトル】

ScanNetSecurity 掲載時ニュース記事タイトル

【掲載日】

ScanNetSecurity 掲載年月日

【発表日】

企業等がリリースによってインシデントの発生を公表した年月日あるいはメディア等で公知となった年月日

※インシデントの発生日が公表されている場合「内容」の項目に記載される

【名称】

漏えいした個人情報を保有していた企業名、官公庁名、もしくはその他組織・団体名

【属性】

漏えいした個人情報を保有していた組織・団体は下記 3 カテゴリである

- 民間企業
- 官公庁
- その他団体(財団法人、NPO、公立ではない大学・病院等)

【漏えい人数】

公開資料記載の、漏えいした個人情報の人数

【原因】

-不正持ち出し

組織内の規定に反し個人情報を事業所等から持ち出したことが原因の場合(自宅に持ち帰り、個人用の PC にデータを保存し当該 PC が Winny ウイルス等に感染し漏えいした場合、その他本来の利用目的外に個人情報を利用した場合も含む)

-紛失

個人情報の状態(記憶媒体、紙媒体等)を問わず企業等の個人情報が、内外を問わず紛失した場合

-盗難

車上荒らしや事務所荒らし等によって、個人情報を記録、保存した PC や鞆等を盗難された場合

-誤送信ほか操作ミス

個人情報を含むファイルを誤った宛先にメールや FAX で送信したり、本来 BCC にする複数の宛先を CC で誰にでも閲覧できる状態でメール送信する等の誤送信や操作ミス

-不正アクセス

不正侵入のほか、他人のログイン情報悪用等、「不正アクセス行為の禁止等に関する法律」により定義される不正アクセス行為全般

-システム管理上のミス

Web サイトやサーバの設定不備によって第三者が個人情報にアクセスできる状態となっていた場合や、消去すべきデータを消去し忘れた場合、アクセス制限の設定ミス等、第三者が一般的な操作で個人情報を閲覧できる状態にあった場合

-その他

内部犯罪や、社内規定不在により社内 PC に Winny 等をインストールしたことが原因で漏えいが発生した場合、データを消去せずにハードディスクを廃棄した場合等々、上記の項目に該当しない場合

-不明

漏えいの原因や経路等が不明あるいは公表されていない場合や、紛失か盗難かが明確ではない場合等

【内部・外部】

-内部から: 内部からの攻撃あるいは原因による情報漏えい

-外部から: 外部からの攻撃あるいは原因による情報漏えい

-不明: 原因不明なもの

【内容】

SCAN 掲載ニュース記事本文

【関連 URL】

情報漏えいを公表する組織・団体のリリースが掲載された当時の URL で、意図して消されずで当該ページが存在しない場合もある。リリースがトップページに掲載された場合等はトップページの URL を記載した。

情報漏洩データ 2013 年

2013 年 1 月～2013 年 12 月

2013年1月

NO.A001

● バッグの盗難により PC や USB メモリから学生の個人情報が漏えい(鳴門教育大学)

掲載日	2013/1/8
発表日	2012/12/26
名称	国立大学法人鳴門教育大学
属性	官公庁
漏えい人数	96
原因	盗難 外部から

国立大学法人鳴門教育大学は12月26日、PCの盗難による個人情報の漏えいについて、経緯と対応および今後の取り組みについて発表した。これは10月7日、同学副学長が出張先の兵庫県姫路市の路上においてPCバッグを奪われる事態が発生したというもの。副学長は直ちに警察へ被害届を提出しているが、現時点では発見に至っていない。

盗難されたPCバッグには、PC1台、USBメモリ3本などが入っており、これらには2008年度から2012年度にかけて当該副学長が担当した授業・演習などの受講者96名の氏名、所属コース、学年、学籍番号、成績が含まれていた。同学では、該当する学生などに文書で経緯の説明と謝罪を行っている。なお、今回の情報漏えいから派生したと思われる被害などの事実は確認されていないとしている。

・関連 URL

<http://www.naruto-u.ac.jp/docs/2012122700018/>

NO.A002

● 「保険ゲート」利用者の個人情報を無関係なメールアドレスに誤送信(ウィルゲート)

掲載日	2013/1/10
発表日	2012/12/21
名称	株式会社ウィルゲート
属性	民間企業
漏えい人数	11,742件

原因	誤送信ほか操作ミス 内部から
----	-------------------

株式会社ウィルゲートは12月21日、個人情報漏えい事故が発生したと発表した。これは、同社が運営する「保険ゲート」において、社内業務用メーリングリストを使用してメールを送信した際、送信先のメールアドレスに社外の無関係なメールアドレス13件がメーリングリストに登録されていたというもの。このため、顧客の個人情報と契約ファイナンシャルプランナーの個人情報が掲載されたメールが、この社外の無関係なメールアドレスにも配信された。今回の事故で漏えいした情報の中に保険ゲートに申し込んだ顧客の情報が含まれていることが判明している。

漏えいした個人情報の内容(発表時点)は、2012年4月1日から6月27日の期間に保険ゲートを申し込んだ顧客の個人情報(氏名、生年月日、職業、住所の一部(都道府県市区町村))5,905件、2012年6月28日から9月30日の期間に保険ゲートを申し込んだ顧客の個人情報(氏名、生年月日、職業、電話番号、メールアドレス、持病情報、服用薬、世帯年収、配偶者情報)5,588件の合計11,493件、また、同社と契約関係にあるファイナンシャル・プランナーの個人情報(氏名、会社名、電話番号、メールアドレス)249件。

・関連 URL

<http://www.willgate.co.jp/20121221.html>

NO.A003

● 「毎日発送!なかそね大サーカス」利用者の個人情報が閲覧可能な状態に(ベッコアメ・インターネット)

掲載日	2013/1/10
発表日	2012/12/19
名称	株式会社ベッコアメ・インターネット
属性	民間企業
漏えい人数	最大 6,556件
原因	システム管理上のミス 内部から

株式会社ベッコアメ・インターネットは12月19日、

同社が運営するインターネットショップ「毎日発送!なかそね大サーカス」において、一定の期間中に商品を購入した顧客の個人情報の一部(発送情報および注文情報)がインターネット上で第三者から閲覧可能な状況にあったことが判明したと発表した。同社では該当の情報を直ちに削除し、現在は閲覧できないことを確認している。また、安全性を確認できるまで同店舗での商品販売を停止するという。

閲覧可能であった顧客情報は最大 6,556 件で、2012 年 10 月 2 日から 12 月 14 日の期間に「毎日発送!なかそね大サーカス」で購入した商品の注文者情報(氏名、メールアドレス)、送付先情報(氏名、住所、電話番号)。ログイン情報や注文商品を特定する情報、クレジットカード情報等の決済に関する情報は一切含まれていないとしている。原因は同社が商品発送管理のために利用している委託先のシステム仕様上の脆弱性によるもの。なお、同ネットショップは「ビッターズ」「au ショッピングモール」「mixi モール」にも出店しているが、本件の発生原因と上記ショッピングモールは一切関係ないという。

・関連 URL
<http://www.bekkoame.co.jp/20121219.html>

NO.A004

●UCC コーヒー会員サービスのサーバに不正アクセス、会員情報が改ざん(UCC 上島珈琲)

掲載日	2013/1/15
発表日	2013/1/7
名称	UCC 上島珈琲株式会社
属性	民間企業
漏えい人数	約 47 万人
原因	不正アクセス 外部から

UCC 上島珈琲株式会社は 1 月 7 日、同社ホームページの一部サイトのサーバに対して不正アクセスの痕跡があり、会員の個人情報が改ざんされるという被害があったと発表した。これは同社担当者が 1 月 4 日、UCC ホームページ会員向けのサービス「UCC コーヒーノート」および「UCC コーヒークーポン」の会員データに異常を発見し、直ちに社内ならびに当該サイトの運営委託会社、セキュリティ専門の外部調査機関によ

る調査を開始したというもの。

調査の結果、同社一部サーバに対して 1 月 2 日 15 時頃から 22 時頃の間不正アクセスの痕跡があり、会員の個人情報が改ざんされていることが判明した。同社では 1 月 5 日 3 時に当該サイトを閉鎖するとともに、そのサイトが提供するサービスを停止している。改ざんが確認されたサーバには、約 47 万人の会員の個人情報(氏名、住所、性別、メールアドレス、電話番号、ID 番号、パスワード)が管理されていた。

・関連 URL
<http://img.ucc.co.jp/company/news/cncpnr/20130107.pdf>

NO.A005

●アンケート調査に関する書面で誤送付が発生(経済産業省)

掲載日	2013/1/15
発表日	2013/1/10
名称	経済産業省
属性	官公庁
漏えい人数	15 名
原因	誤送信ほか操作ミス 内部から

経済産業省は 1 月 10 日、経済産業政策局が保有する個人情報の一部が漏えいしたと発表した。1 月 4 日、同局の職員が委託調査の準備作業として、保有する個人情報をもとに政策ニーズを調べるためのアンケート調査に関する書面を調査の対象となっている企業に送付した。この際に、一部の書面の内容(氏名)が誤っていたため、15 名の氏名が誤った送付先に送られたという。

・関連 URL
<http://www.meti.go.jp/press/2012/01/20130110001/20130110001.pdf>

NO.A006

●キャンペーンサイトの個人用画面に第三者がアクセスした可能性(ハーレーダビッドソン ジャパン)

掲載日	2013/1/15
-----	-----------

企業名索引

あ

株式会社愛知冠婚葬祭互助会,2013/7/2

有限会社アットフリークス,2013/9/3

アドビ システムズ株式会社,2013/10/8

アビドレックス株式会社,2013/12/26

尼崎市シルバー人材センター,2013/1/29

アルインコ株式会社,2013/10/3

い

株式会社イーブックイニシアティブジャパ

ン,2013/4/11

株式会社三越伊勢丹ホールディングス,2013/5/30

出光クレジット株式会社,2013/6/4

株式会社 IMAGICA,2013/8/22

株式会社イマジカ・ロボット ホールディング

ス,2013/8/22

う

株式会社ウィルゲート,2013/1/10

宇宙航空研究開発機構,2013/4/25

え

株式会社エクシング,2013/2/7

エクスコムグローバル株式会社,2013/5/30

NTT コミュニケーションズ株式会
社,2013/6/27 ,2013/7/30 ,2013/12/26

エヌ・ティ・ティ レゾナント株式会社,2013/4/9

N.T.Technology,2013/8/27

独立行政法人国立病院機構 愛媛医療センタ

ー,2013/10/31

株式会社エムティーアイ,2013/5/28

お

大阪ガス株式会社,2013/5/16

大阪市,

2013/2/26 ,2013/4/4 ,2013/5/9 ,2013/7/30 ,201

3/11/26 ,2013/12/17

大阪府,2013/6/27

大阪府泉南市,2013/8/22

か

独立行政法人海洋研究開発機構,2013/3/7

科学技術振興機構,2013/8/20

兵庫県加古川市,2013/5/28

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会
社,2013/4/11

株式会社かんぽ生命保険,2013/10/8

き

キーストーンシステム株式会社、2013/12/26

市立岸和田市民病院,2013/5/21

く

株式会社グラフィック,2013/1/24

グリーンシティケーブルテレビ株式会社,2013/5/23

け

経済産業省,2013/1/15

○[特別付録] 2013年 情報漏えいグローバルTOP100

Rank	Organization Breached	Date Breached	Records	Source of Breach	Type of Breach	Risk Score
1	Target http://www.target.com/	2013/11/4	110,000,000	Malicious outsider	Financial Access	10
2	Adobe Systems, Inc http://www.adobe.com/	2013/9/18	152,000,000	Malicious outsider	Financial Access	10
3	Country's Supreme Election Committee (YSK)	2013/12/16	54,000,000	Malicious outsider	Identity Theft	9.9
4	Cupid Media http://www.cupidmedia.com/	2013/11/20	42,000,000	Malicious outsider	Identity Theft	9.8
5	LivingSocial https://www.livingsocial.com/	2013/4/4	50,000,000	Malicious outsider	Account Access	9.3
6	Zhejiang Cnwisdom Network Co	2013/9/5	20,000,000	Malicious outsider	Account Access	8.9
7	Yahoo Japan http://www.yahoo.co.jp/	2013/4/23	22,000,000	Malicious outsider	Account Access	8.9
8	Evernote http://evernote.com/	2013/11/25	2,900,000	Malicious outsider	Existential Data	8.8
9	Maricopa County Community College District	2013/11/27	2,490,000	Malicious outsider	Identity Theft	8.6
10	National White Collar Crime Center (NW3C) http://www.nw3c.org/Home	2013/9/14	2,659,000	Malicious outsider	Identity Theft	8.6
11	Evernote http://evernote.com/	2013/2/13	50,000,000	Malicious outsider	Account Access	8.6
12	Harbor Freight Tools http://www.harborfreight.com/about-us	2013/7/19	2,400,000	Malicious outsider	Financial Access	8.5
13	Schnucks	2013/2/18	2,400,000	Malicious outsider	Financial Access	8.5
14	Snapchat http://www.snapchat.com/	2013/12/25	4,600,000	Malicious outsider	Account Access	8.3
15	SuperValu,loyaltybuild, Axa Insurance,	2013/10/25	1,500,000	Malicious outsider	Financial Access	8.3

本資料はダイジェスト版です

詳しい内容は下記 URL をご参照ください

<http://ns-research.jp/>

日本情報漏えい年鑑 2014

発 刊 2014年6月（第一版）

発 行 株式会社イード
ScanNetSecurity 発行人 高橋潤哉

調査・編集 株式会社イード
ScanNetSecurity 編集部
〒164-0011 東京都新宿区西新宿二丁目6番1号

Tel. 03-5990-5331 URL <https://scan.netsecurity.ne.jp/>

Fax. 03-6911-2210 MAIL info@netsecurity.ne.jp

本書の全部または一部の複写・複製・転記載および磁気又は光記録媒体への入力等を禁じます。これらについては小社までご照会ください。